別紙様式第 10（第 24 条関係）

年　　月　　日　提出

動 物 実 験 自 己 点 検 票

長岡工業高等専門学校長　殿

実験責任者
所属学科：
職　　名：
氏　　名：

長岡工業高等専門学校動物実験実施規程第 24 条第３項の規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

<table>
<tr><td>１．承認番号</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>２．研究課題名</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>３．実験期間</td><td colspan="4">年　　月　　日～　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>４．実験場所</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">５．使用動物</td><td>動物の種類</td><td>性別</td><td>系　統</td><td>匹数</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">遺伝的・微生物学的特徴</td></tr>
<tr><td>６．動物実験の内容</td><td colspan="4">１．試料（　　）投与　　２．材料（　　）の採取
３．行動の観察　　４．外科的処置（　　）
５．遺伝実験　　６．その他（　　）</td></tr>
<tr><td>７．動物の苦痛軽減・排除の方法</td><td colspan="4">１．麻酔（品名：　　量：　　方法：　　）
２．保定法：
３．苦痛の有無の判定法：</td></tr>
<tr><td>８．実験終了後の処置</td><td colspan="4">１．麻酔（品名：　　量：　　方法：　　）
２．断頭または中枢破壊　　３．治療・回復
４．その他（　　）</td></tr>
</table>

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	☐ Yes ☐ No	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
5	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	（鎮痛、麻酔薬名）
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	（安楽死法）
8	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はあったか？	☐ Yes ☐ No	（傷害、疾病名）

・各項目で 「No」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること。
・項目 6、7、10 で「Yes」をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称等を記入すること。
・項目 6、7 で「該当せず」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること。